ヒヤリ・ハット報告書

氏名:			会社を	3:					
เทว	年	月	B	(月)	8	₫	分	頃
どこで?	現場で								
だれが?	作業員が								
何をした? 坂道をも	辺断中、カッ	ターマ	シン	が下	がっ	てきて	逸走	しそ	とうになった
急な	題があったか? 坂道ではあっなどの対策を				ごろう	と思V			からの
	れば回避できるか? 五工時は坂の	_	を引す	トるフ	などの	の対策	をとく	って	から作業す
心理分析									
1.	よく見えなかった				2.	気づかな	かった		
3.	忘れていた				4.	知らなか	った		
5.	深く考えなかった				6.	大丈夫と	思った		
7.	無意識に手が動い	た			8.	やりにく	かった		
9.	体のバランスを崩	した			10.	あわてて	いた		
11	. 不愉快なことがあ	った			12	疲れてい	た		
13	その他								

急な坂道の際は坂の上から牽引するなどの対策をすること

年

月____

期限

実施(要 • 否)

日迄

チェック者

上司のコメント

対策

会社名			報告年月	年	月	B
·	危険有害	要因監査結果表	•			
当社の前月の起こり	うる危険有害要因	\$.				
路面凍結に	こよるスリップ	事故を防止する	です。			
危険有害要因を排除る	するために、以下の	D防止策を設定し、監視しました。				
		ヤを装着。急ブレーキ、急ハン	 /ドル等急のつく運転	をしない		
11. No.		T C SK HO PEN T (VEL T	1,200			
監査結果 危険有害要問	因を □ 防止・	できました。 できました。	防止できなかった場	合		
	□ 防止*	できませんで <i>し</i> た。	発生事例			
			どうすれば防止でき	たか		
			今度どのようにしま	きずか		

危険有害要因監查特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	インフルエンザを予防する	予防接種に助成金を出し推進する	インフルエンザに かかりやすい時期に なるため

会社名				報告年月	年	月	B		
	1	危険有害要因監查結果表							
当社の前	月の起こりうる危険を	有害要因は、							
体	調管理の徹底(~	インフルエンザ)		で す。					
危険有害	要因を排除するために	こ、以下の防止策を設定し、	、監視しました。	_					
	垂眠時間の確保	手洗いうがいの実施							
監査結果	l								
m E ijo ziv	危険有害要因を	□防止できました。		防止できなかった場合					
		□防止できませんでした。「	\longrightarrow	発生事例 1名3日休業	体調	周不良	者を出し	てしまった	
				どうすれば防止できたか 手洗い、うがい、マスク着用などをこまめに行う					
				今度どのようにしますか 早め早めの対応をして防止する					

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	体調管理の徹底(インフルエンザ)	睡眠時間の確保 手洗いうがいの実施 早めのマスク着用	インフルエンザ 対策のため

ヒヤリ・ハット報告書

いつ 年月日(月)時分頃 さこで?現場で だれが?自分が 「個をした? 重機と接触しそうになった どういう問題があったか? 作業通路がなかった 「全選売」 登備 「作業方法 今後どうすれば回避できるか? 作業通路をカラーコーンで確保する 「心理分析 ・「なく見えなかった ・「なく見えなかった ・「ないこれではた ・「ないこれでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	氏名:		会社名:				
現場で 自分が 同をした?	いつ	年 月	日 (,	月)	時	分	煩
自分が 「個をした?」 重機と接触しそうになった 「重機と接触しそうになった 「一部	೭೭೯?	現場で					
重機と接触しそうになった どういう問題があったか? 作業通路がなかった 今後どうすれば回避できるか? 作業通路をカラーコーンで確保する 心理分析 ① よく見えなかった ② 忘れていた 5. 深く考えなかった 7. 無意識に手が動いた 8. やりにくかった	だれが?	自分が					
作業通路がなかった	何をした?	重機と接触しそ	うになった	2 -			
● 環境 □ 設備 □ 作業方法 今後どうすれば回避できるか? 作業通路をカラーコーンで確保する ○ 小理分析	どういう問	題があったか?					
今後どうすれば回避できるか? 作業通路をカラーコーンで確保する 心理分析 2. 気づかなかった 3 忘れていた 4. 知らなかった 5. 深く考えなかった 6. 大丈夫と思った 7. 無意識に手が動いた 8. やりにくかった	 作美	 養通路がなかった					
今後どうすれば回避できるか? 作業通路をカラーコーンで確保する 心理分析 2. 気づかなかった 3 忘れていた 4. 知らなかった 5. 深く考えなかった 6. 大丈夫と思った 7. 無意識に手が動いた 8. やりにくかった					● 環境	つ 設備	□ 作業方法
作業通路をカラーコーンで確保する N理分析							
心理分析 2. 気づかなかった 3 忘れていた 4. 知らなかった 5. 深く考えなかった 6. 大丈夫と思った 7. 無意識に手が動いた 8. やりにくかった	今後どうす	れば回避できるか?					
1よく見えなかった2. 気づかなかった3忘れていた4. 知らなかった5. 深く考えなかった6. 大丈夫と思った7. 無意識に手が動いた8. やりにくかった	作	業通路をカラーコ	ーンで確	保する			
3 忘れていた 4. 知らなかった 5. 深く考えなかった 6. 大丈夫と思った 7. 無意識に手が動いた 8. やりにくかった	心理分析						
5. 深く考えなかった 6. 大丈夫と思った 7. 無意識に手が動いた 8. やりにくかった	(1)	よく見えなかった		2. 気	づかなかった		
7. 無意識に手が動いた 8. やりにくかった	(3)	忘れていた		4. 知	らなかった		
	5.	深く考えなかった		6. 大	丈夫と思った		
9. 体のバランスを崩した 10. あわてていた	7.	無意識に手が動いた		8. 19	りにくかった		
	9.	体のバランスを崩した		10. あ	わてていた		
11. 不愉快なことがあった 12. 疲れていた	11	不愉快なことがあった		12. 疲	れていた		
13. <u>その他</u>	13	その他					

上司のコメント

作業通路が無い場合、重機の立入禁止区域には絶対に入らないこと 対策 実施(選・否) 期限 年 月 日迄 チェック者

会社名				報告年月	年	月	B
	危険有害	要因監査結果	麦				
当社の前月の起こりう	る危険有害要因は	ţ,					
交通災害の	防止			ਵਭੇ.			
危険有害要因を排除す 早めのライ 監査結果		MILIN COXAL	. m///08/0/Ci				
危険有害要因	を 切り	きました。		防止できなかった場合			
	□防止で	きませんでした。		発生事例			
				どうすれば防止できたか			
				今度どのようにしますか			

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	交通災害の防止	早めのライト点灯	繁忙期となり 交通災害が発生 しやすくなるため

ヒヤリ・ハット報告書

氏名:			会社	拾:						
เทว	年	月	В	(月)	時		分	頃_	
どこで? 男	## 日 日 (月) 時 分 頃 ## 日 日 日 (月) 時 分 頃 ## 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日									
だれが? É	自分が									
何をした? 車から出	ようとドア	を開け	—— た時	 :無灯	 火の	自転車。	と接続	—— 触し	そうにフ	なった
		道のたる	か大力	丈夫だ	ュと思	!った				
							境 🗆] 設備	1 作業方	i法
			指	さい	呼称に	こて確認	忍する	る		
3. 7 5. ½ 7. ∮ 9. ¼ 11. ²	忘れていた 深く考えなかった 無意識に手が動い。 本のバランスを崩 不愉快なことがあ	した			10.	知らなかっ 大丈夫と思 やりにくか あわててい	た 見った いった いた			
	レ呼称の徹底 実施(要・		期限	年		月	日迄		チェック者	